

井荻小学校田植え教室実施報告

目的：米作りを学ぶことにより食に関心を持ち、米どころの小千谷市との地域間交流を通して人と人の繋がりを作る。

実施日：平成21年5月15日(金曜日)

時間：5時間目 13:45～14:30(45分間)

場所：東京都杉並区立井荻小学校

対象者：5年生 58名

参加者：佐藤敬一・若林和枝・山野のり子・久留生恵子



実施内容

パネルを使い、お米が出来るまでの流れを説明。

また小千谷市の紹介や杉並区との関係、

災害時相互援助協定などについても触れました。



話を聞いた後は田んぼのしろかき。

苗を植えられるようかき混ぜてどろどろの状態にします。

秋に腐葉土を入れるなど、学校がしっかりと管理されているため土も肥えていました。

続いて、肥料まき。稲の栄養分となる肥料をまきます。

今回は半年間持つように、溶ける早さの違う3種類の

肥料をまきました。



準備ができたらいよいよ苗を植えます。子供達の目は真剣そのもの。

苗もきちんと等間隔で植えることができました。

子供達に苗を渡すと「おお!すごい!!」と表情が輝きました。

普段はなかなかできない体験に子供達も楽しみながら学んでくれたようでした。井荻小学校のみんななら育成日記もきちんとつけて、おいしいお米を育ててくれるでしょう。校長先生をはじめ、井荻小学校の教職員の皆様、ありがとうございました。

